

2018年(平成30年)

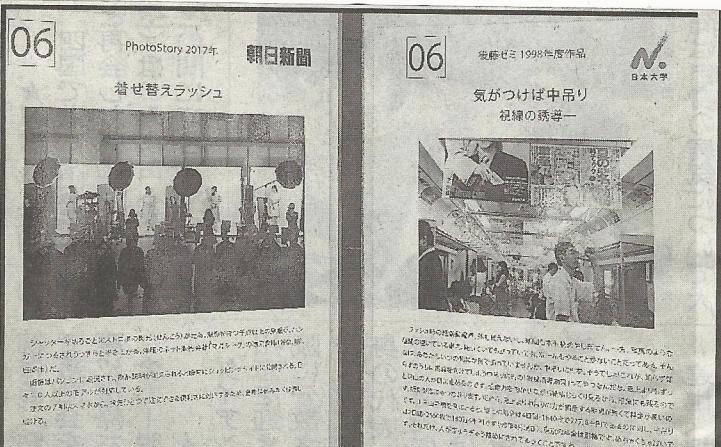
11月16日

金曜日

21 東京 北部・西部・都心 14版

# 東京

千代田 中央 新宿  
港 文京 品川 北  
目黒 大田 世田谷  
渋谷 中野 杉並  
豊島 板橋 練馬



ネット通販用に大量の洋服が次々撮影される現場の写真。隣に20年前に撮影された電車の中刷り広告の写真が並ぶ。この新旧2枚に付けられた題は「欲望を喚起する装置」。日本大学文理学部社会学科後藤ゼミの「写真で語る『東京』」の

## 東京の社会現象 カメラは見た

18日まで日大生が研究発表  
社会学」展。18組36枚の新旧の写真が並ぶ研究成果が18日まで世田谷区桜上水三丁目の同部百周年記念館で一般公開されている。

担当の後藤範章教授(62)は1994年から「東京と『東京人』」をテーマに研究している。24年間でゼミ生が撮影してきた社会現象の写真500枚以上があり、毎年これらを利用した研究発表をしてきた。今年は、朝日新聞夕刊の写真連

## 本紙連載も組み合わせ活用

載「Photostory」と合わせて研究することになった。4月からゼミ生23人が100枚以上ある本紙連載写真との組み合わせをいろいろ試した。国会前のデモなど写真が撮影された場所を歩き、連載の写真を撮影した朝日新聞映像報道部員にも取材の発想などの聞き取りをした。後藤教授は「現場で皮膚感覚をみがいて社会を見つめ、思考力を高めることが大事」と話す。公開は午前10時20分から午後6時20分まで。無料。(外山俊樹)



朝日新聞東京本社  
〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2